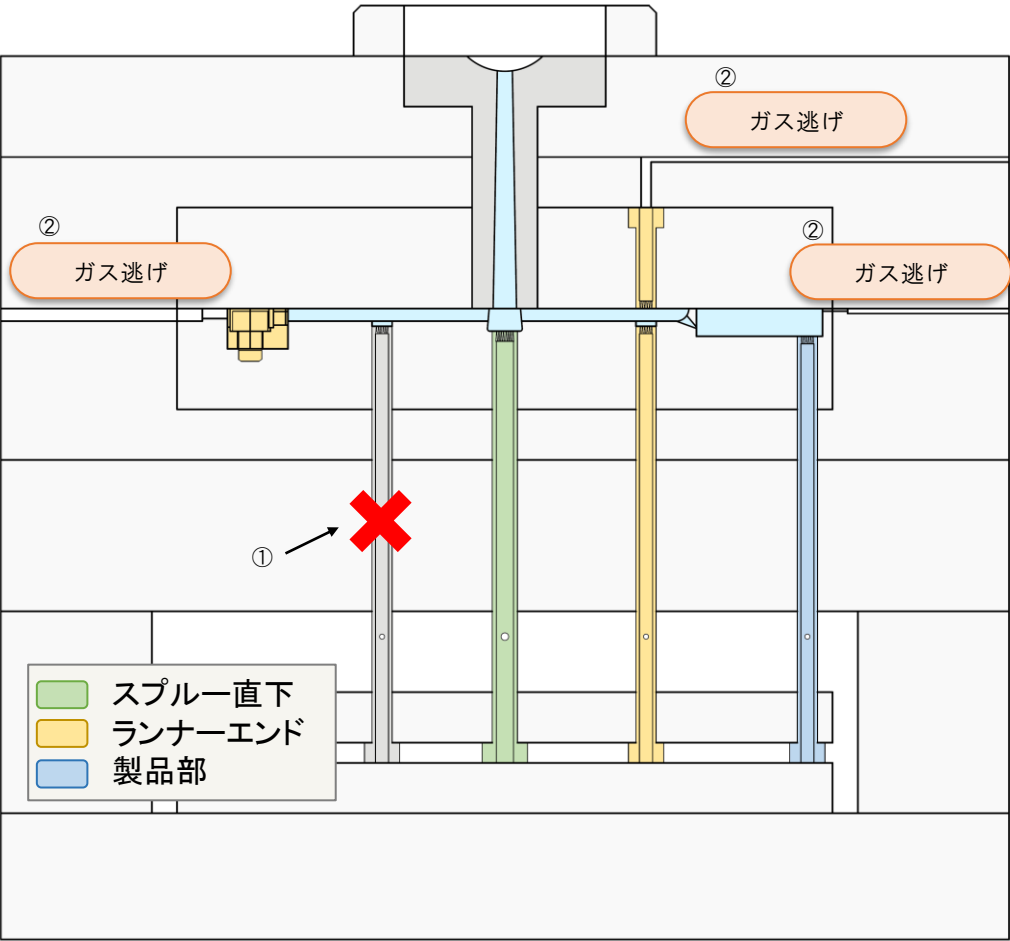


ガストースには色々なラインナップがあります。
正しい設置箇所が解れば品質や生産性アップに繋がります。
ガストースのラインナップと設置箇所についてご紹介します！！

■ガストース設置箇所(2プレート金型の場合)



●ガストース設置優先順位

(ガストースを設置する時、優先順位があります。)

優先1 スプルー直下

ノズルの先端はガスが集中するので、スプルー直下から抜くことで効果的です。

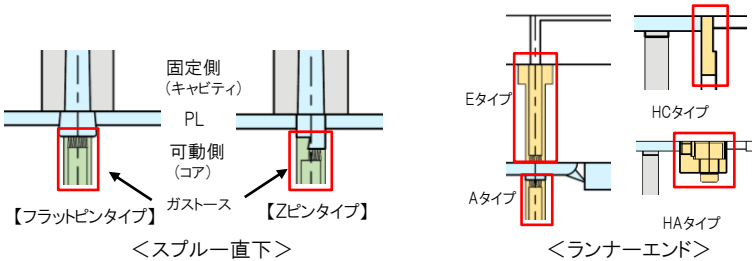
優先2 ランナーエンド

スプルー直下だけで排気が足りない場合ランナーエンドからも抜くことで更に効果的です。

優先3 製品部

製品部の最終充填箇所周辺に設置することで型内に閉じ込められた空気が圧縮されずにスムーズに排気出来ます。

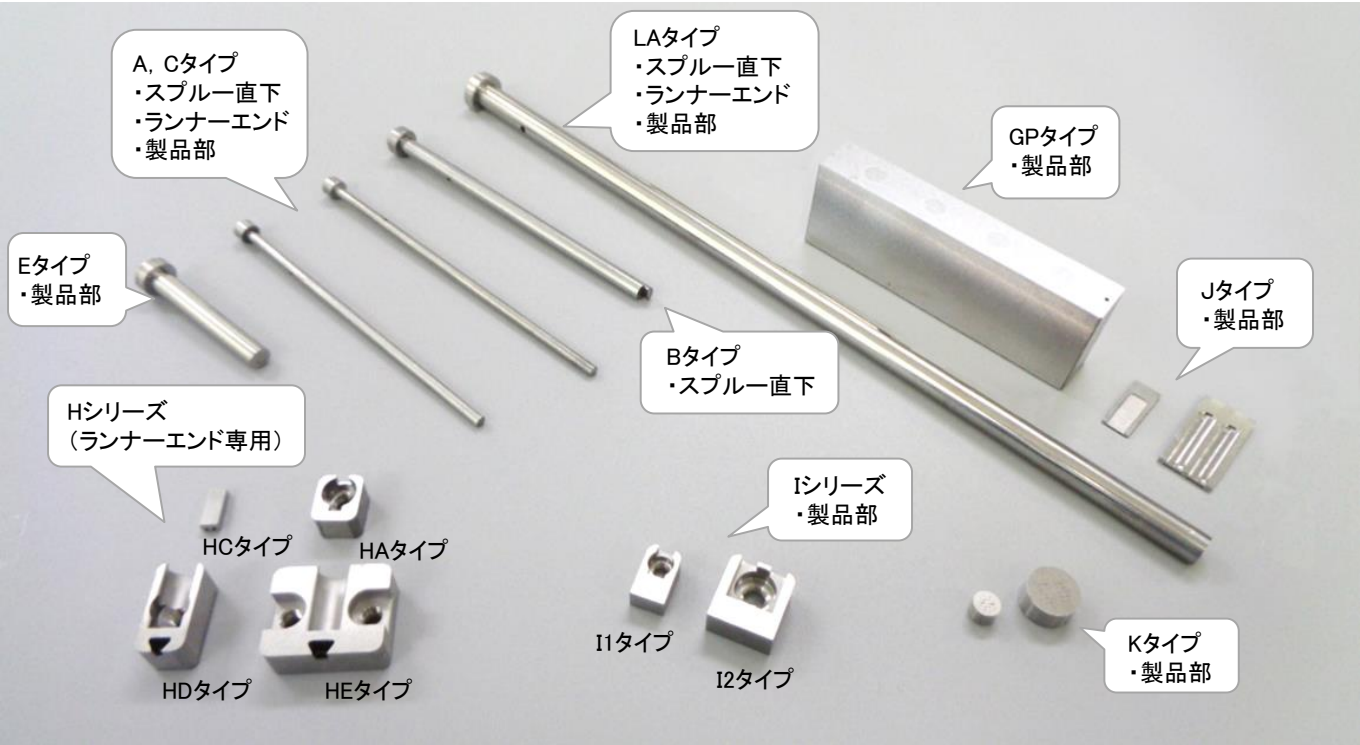
●ガストース設置方法



お願い

- ① 樹脂の流れの途中には設置しない。樹脂の流れの途中に設置した場合、樹脂圧が掛からず効果が期待出来ません。
- ② ガスの逃げ道をしっかり確保する。コアピンタイプには横穴がありませんので ガスの逃げ道を設けて下さい。

■ガストースラインナップ(2プレート金型使用)



スリット部詳細

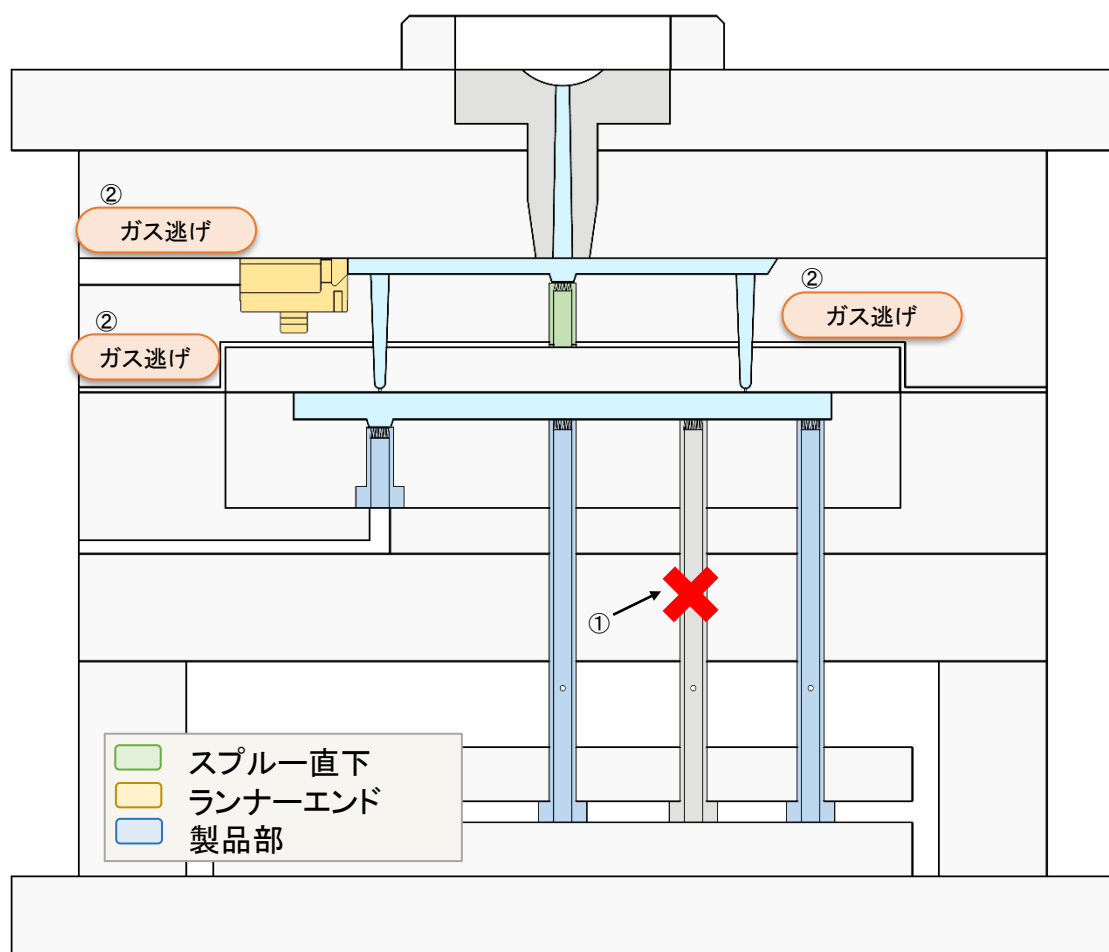


その他

【AS、CSタイプ(ツバ無し)】

お客様で使用する長さに合わせて切断し使用することが出来ます。
設置箇所はAタイプ、Cタイプと同様となります。

■ガストース設置箇所(3プレート金型の場合)



お願い

- ① 樹脂の流れの途中には設置しない。
樹脂の流れの途中に設置した場合、樹脂圧が掛からず効果が期待出来ません。
- ② ガスの逃げ道をしっかり確保する。

●ガストース設置優先順位

優先1 スプルー直下

3プレート金型もスプルー直下（コールドスラグウェル）からガス、エアーを抜くことが効果的です。

樹脂溜りの真下にガストースを設置する追加が必要になります。その際にガスの逃げ道をしっかり確保してください。

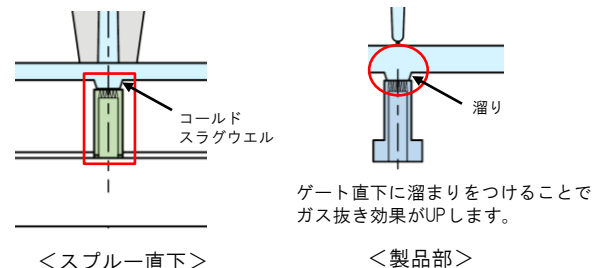
優先2 ランナーエンド

スプルー直下だけで排気が足りない場合は、ランナーエンドからも抜くことで更に効果的です。

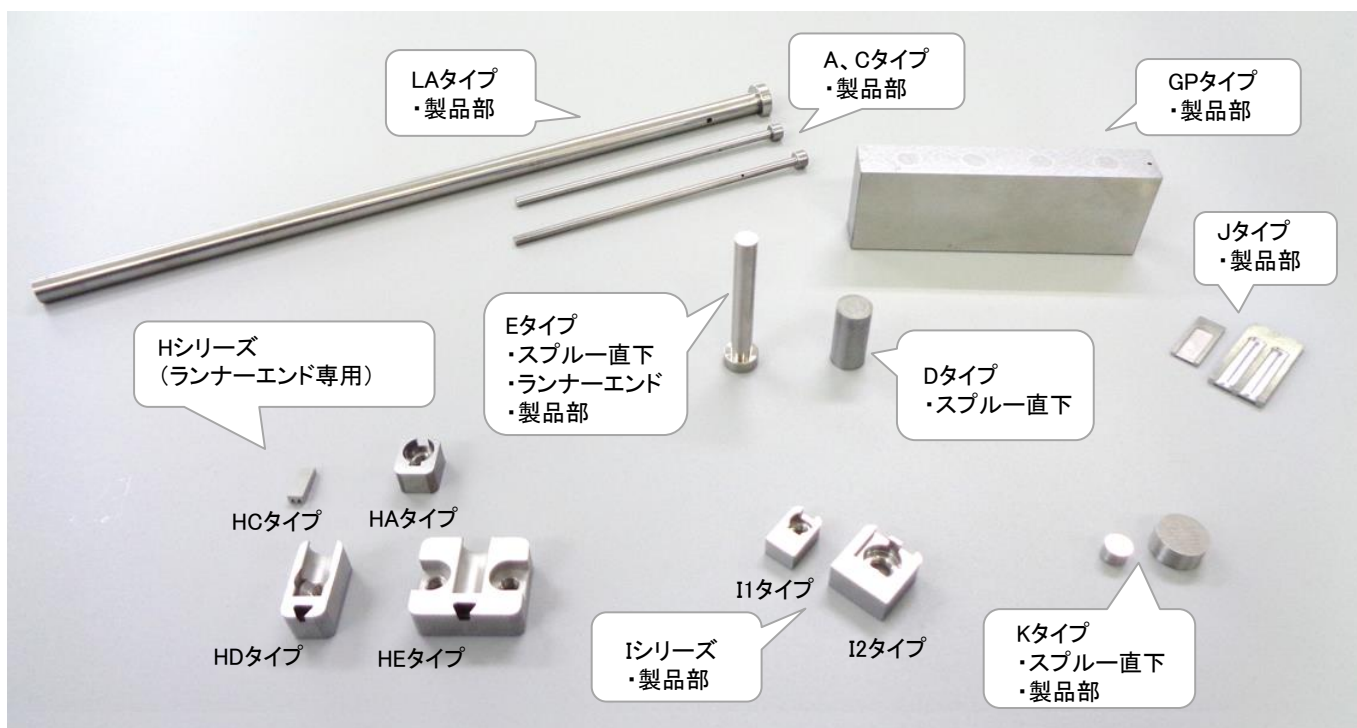
優先3 製品部

製品部の最終充填箇所に設置することでスムーズに排気出来ます。又、ゲート直下に設置する事でも効果があります。

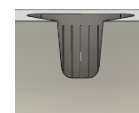
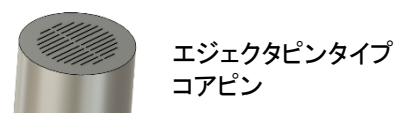
●ガストース設置方法



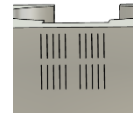
■ガストースラインナップ(3プレート金型使用)



スリット部詳細



HD・HEタイプ



Hシリーズ

AS,CSタイプは2プレート金型と同様に3プレート金型にも使用できます。

ガストースをスプルー直下、ランナーエンド、製品部最終充填箇所に設置することでベント詰まりの原因となるガスをゲート手前で排気する事ができ、最終充填箇所のベント詰まりを抑えることが出来ます。さらに型内のエアーも除去され、圧力を下げて成形する事が可能となります。

ガストースは上手に使うと品質や生産性アップに繋がります。